



▲大漁旗が会場を埋め尽くし、また、記憶に残る大くす玉割りも行われました。(写真：古江小学校)



▲閉校式の会場に集まった、歴代の卒業生・地域の人々など関係者の皆さん(写真：神野小学校)



▲歴代の卒業記念写真を展示。(写真：古江小学校)



▲会場には趣向を凝らした思い出に残る作品が展示してありました。(写真：神野小学校)

ありがとう

古江小 神野小
鶴羽小 菅原小

閉校する各小学校では、閉校式や最後の記念事業が行われました。



▲閉校式には多くの人々が参加し、参加者全員で母校の校歌を斉唱しました。(写真：鶴羽小学校)



▲卒業記念は、シンボルであるセンダンの木を使用した手形のボード。(写真：鶴羽小学校)



▶閉校式で、校旗を返納し閉校を宣言しました。(写真：菅原小学校)



▲各小学校には、閉校記念碑が建てられました。(写真：菅原小学校)

新生吾平小学校がスタート

学校再編により3月末で閉校となった神野小学校と吾平小学校との統合記念式典が4月5日、吾平小学校体育館で行われました。
神野小学校は大正7年に発足し、ピーク時は約250人の児童生徒数がありました。

●校訓
◎思いやる
◎学びやりぬく
◎体をきたえる

全体交流学習での記念写真



▲統合記念式典でのテープカット

だが、過疎化や高齢化とともに、生徒数も年々減少し、閉校の年は12人。また、吾平小学校は明治6年創立の歴史と伝統を誇る学校で吾平の中心部に位置しています。
吾平地域では、吾平小学校と神野小学校の統合を目指し、平成23年から統合推進委員会を設置するなど学校再編について、保護者、学校関係者、地域住民、教育委員会が連携して、協議・検討を重ねてきました。



▲統合記念式典で友達も増え、元気に校歌を斉唱する全校児童

また、子どもたちも、開校までの約1年間、宿泊学習や合同遠足・持久走大会、秋季大運動会への参加など、交流学習活動を続けながら親睦を深め、統合の日を迎えました。
式典では、吉井校長先生が「神野小94年と吾平小140年の歴史と伝統を融合して新しい校風と伝統を築いていきたい」とあいさつ。
新生吾平小学校は、児童数271人でのスタートとなります。

統合記念 標語最優秀賞

- 低学年最優秀賞
「くつついた かみのとあいら たいのしいぞう」
2年 木村 みくり
- 中学年最優秀賞
「ふくらむよ ゆめときぼろと きょう室も」
4年 藤安 りお
- 高学年最優秀賞
「かみのとあいら うがやの里で がんばろう」
6年 田中 尚貴



▲高学年の交流学習



▲低学年の交流学習

スクールバスを運行しています

花岡学園・吾平小学校への通学手段として、通学距離がおおむね小学校で4km以上の遠距離通学となる児童を対象に、スクールバスを運行しています。
運行ルートは、花岡小学校2ルート、吾平小学校1ルートで、それぞれ登校時に1回、下校時に2回の運行を行っています。
また、子どもたちの通学時の安全確保のために、スクールバスの運行に地域や学校が一体となって取り組んでいます。



▲菅原・古江線



▲スクールバス車内